

報道関係各位

2026 年 7 月 28 日

工学院大学ソーラーチーム、世界大会完走車で 「ワールド・グリーン・チャレンジ 2026」に参戦 ～7 号機「CYGNUS」で国内最長級の耐久レースに挑む～

工学院大学(学長: 今村 保忠、所在地: 東京都新宿区／八王子市)の学生プロジェクト「工学院大学ソーラーチーム」は、8 月 9 日(日)～11 日(火・祝)に大潟村ソーラースポーツライン(秋田県南秋田郡大潟村)で開催される「ワールド・グリーン・チャレンジ 2026」に参戦します。



工学院大学ソーラーチーム、世界大会を完走した 7 号機「CYGNUS」で挑む

「ワールド・グリーン・チャレンジ」は、太陽光などのクリーンエネルギーの開発・活用促進を目的に開催されるソーラーカーの耐久レースです。1 周 25km の大潟村ソーラースポーツラインを舞台に、3 日間にわたって車両性能、エネルギーマネジメント、ドライバー交代、ピットワークなど、チーム全体の総合力を競います。

工学院大学ソーラーチームは、2024 年大会でチャレンジャー・クラス 3 位に入賞しました。また、2025 年には世界最高峰のソーラーカーレース「Bridgestone World Solar Challenge」に 7 号機「CYGNUS(シグナス)」で参戦。オーストラリア大陸 3,000km を走破し、日本勢 2 番手となるチャレンジャークラス 13 位で完走しました。

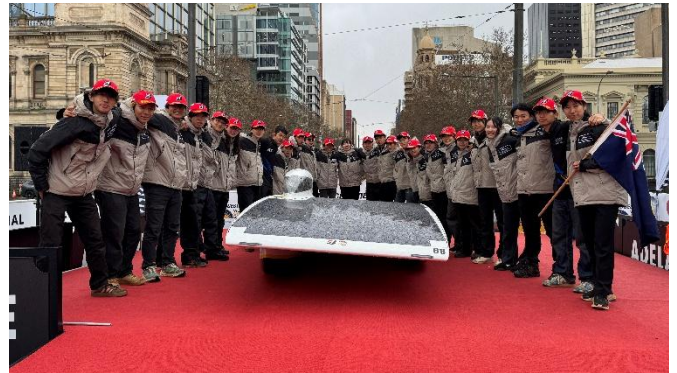
今大会では、世界大会で得た経験をもとに、車両の信頼性向上や走行戦略の検討、チーム運営の精度向上に取り組んでいます。学生は八王子キャンパスを拠点に、車両調整、走行データの分析、ピット作業の確認などを重ね、限られたエネルギーを最大限に活かす走りを目指します。

<取材に関するお問い合わせ>

学校法人 工学院大学 経営企画部／担当: 落合
TEL: 03-3340-1498 / [お問い合わせフォーム](#)

**工学院大学ソーラーチーム リーダー
島田 琉海さん(機械システム工学科 4 年)**

2025 年の世界大会では、長距離レースの厳しさと、最後まで走り切るために必要なチームワークの重要性を実感しました。今回のワールド・グリーン・チャレンジでは、その経験を糧に、車両の改良をはじめ、走行戦略の最適化やピット作業の精度向上など、レース全体を見据えた準備を進めています。一つひとつの工程を着実に積み重ね、チーム一丸となってレースに挑みます。日頃より応援してくださる皆さまへの感謝を胸に、工学院大学ソーラーチームらしいものづくりと走りで大会に臨みます。これまで培ってきた技術力とチームワークを最大限に発揮し、優勝を目指します。



「ワールド・グリーン・チャレンジ」公式 Web サイト: <https://wgc.or.jp/>

工学院大学ソーラーチーム特設サイト: <https://www.kogakuin.ac.jp/solar/index.html>

工学院大学ソーラーチームは、大会参戦に向けて八王子キャンパスで準備を進めています。車両調整などの様子について、取材をご希望の場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

<取材に関するお問い合わせ>

学校法人 工学院大学 経営企画部 / 担当: 落合
TEL: 03-3340-1498 / [お問い合わせフォーム](#)